

上京中だより

京都市立上京中学校 校長 近藤 博史
令和元年6月18日 6月号(後編)

学校教育目標

人・もの・ときを大切に「自立・貢献・夢づくり」

豊かな心とたくましく生きる力を備え、

社会に貢献する夢や希望をもって、未来を切り拓く生徒の育成

6月の言葉

「“自立・貢献”に向けて“人と繋(つな)がる”
その一歩は“挨拶(あいさつ)などの声かけ”から」



6月号後編です！

◆「春季総合体育大会(春体)開会式」開催

夜半に降り続いた雨もあがり、開会式が始まる頃には雲の間から青空が見られました。あいにく肌寒い中ではありましたが、4月27日、平成最後となる「第61回京都市中学校春季総合体育大会・開会式」が、西京極総合運動公園陸上競技場において開催されました。

当日は市内中学校の代表生徒が競技場に集い、吹奏楽部の演奏に導かれ、ユニフォーム姿の88校・7,000人余りの選手が、各校の持ち味を生かしながら、競技場を力強く行進しました。

(他に、朝から競技場周辺の美化活動に当たってくれた生徒や歌声を響かせてくれた京都市少年合唱団の生徒も参加しました)

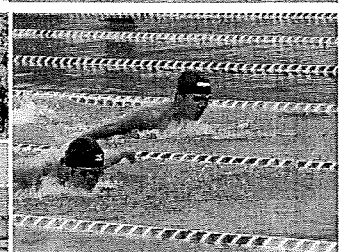
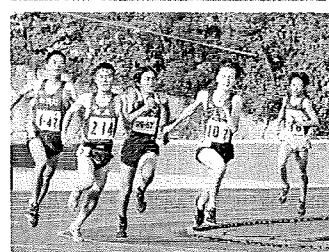
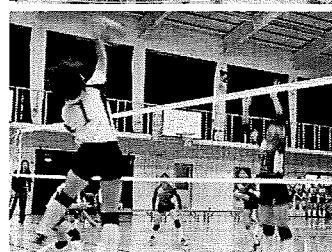
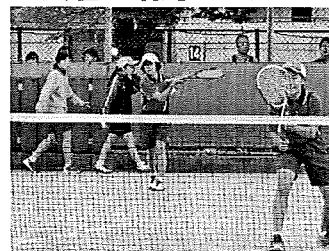
上京中の生徒たちも各部合わせて100人ほどが参加しました。この日を迎えるにあたり、25・26日の2日間、本校のグラウンドで行進練習を行いました。皆さんの行進練習に取り組む姿はとても前向きで、真面目さや一生懸命さが伝わる素晴らしいものでした。きっと部活動での常日頃の練習態度にも、そういったプラスの面が随所に現れているのかもしれませんが、前向きな姿勢や真面目に一生懸命取り組む態度の積み重ねは、きっとその人の今後の成長に繋(つな)がるのだと思います。

27日の行進本番は、グラウンドよりも広大な競技場での行進となりましたが、ここ3年間の中では、もっとも持っている力を発揮し、堂々とした行進であったと感じました。

その後の選手宣誓では、「応援してくれる人への感謝を忘れず、正々堂々と戦うことを誓います」と、二人の宣誓者が力強く声を合わせ、19競技の熱戦が繰り広げられました。

すでに春季大会は、一昨日開催された水泳競技ですべてが終了しましたが、3年生にとって最後の試合となる夏季大会があと1ヶ月ほどで始まろうとしています。選手宣誓の中でも述べていたように、日々の中でも、支えていただいているすべての方々への感謝の気持ちを忘れず、夏の大会も再び応援してもらえよう、残りわずかの練習に全力を尽くしてください。

各部の春季大会での試合の様子より



【春季大会の結果より】

- ◆軟式野球：＜1回戦＞4月20日（殿田G） 残念ながら久世中に敗れました。
- ◆女子バスケットボール：＜1回戦＞4月28日（西陵中） 下京中に勝ちました。
＜2回戦＞4月29日（西ノ京中） 烏丸中に勝ちました。
＜3回戦＞4月29日（西ノ京中） 残念ながら西ノ京中に負けました。
（ベスト16）
- ◆サッカー：＜1回戦＞4月27日（西京極補助競技場） 昨年春の優勝校・桂川中に勝ちました。
＜2回戦＞4月30日（洛南中） 惜しくも西ノ京中にPK戦の末敗れました。
- ◆ラグビー：＜リーグ戦①＞4月13日（吉祥院G） 西京極中には残念ながら負けました。
＜リーグ戦②＞4月20日（吉祥院G） 向島秀蓮（オブソ参加）に勝ちました。
＜リーグ戦③＞4月30日（吉祥院G） 嘉楽中に惜しくも敗れました。
- ◆男子卓球：＜個人ブロック予選＞4月28日（西京極中）
個人戦は2人が予選を突破し、決勝トーナメントに進みました。
＜団体戦＞4月30日（島津アリーナ） 安祥寺中（2回戦）、岡崎中（3回戦）、
を撃破し、ベスト8進出。残念ながら洛北中には敗れ、ベスト4
進出とはなりませんでした。
＜個人決勝トーナメント＞5月1日（伏見港体育館）
2人ともトーナメントの1回戦は突破しましたが、1人は2回
戦で負けてしまい、もう1人はベスト16まで勝ち上がり
ました。
- ◆女子ソフトテニス：＜個人ブロック予選＞4月28日（西院コート）
個人戦は1ペアが全市ベスト32となり、夏季
大会のシード権を獲得しました。
＜団体戦＞4月29日（桂中） 西院中（1回戦）、嵯峨中（2回戦）
と相手チームを撃破しましたが、ベスト8をかけた3回
戦では残念ながら京都文教中に敗れました。（ベスト16）
- ◆女子バレーボール：＜1回戦＞4月30日（山科中） 烏丸中に勝ちました。
＜2回戦＞4月30日（山科中）
この春の優勝校・山科中に健闘しましたが、残念ながら
負けてしまいました。
- ◆陸上競技：5月2日（西京極陸上競技場） 男子400m2位、男子800m優勝、女子100m6位、
女子走幅跳8位、女子円盤投6位と5名が入賞しま
した。
- ◆水泳競技：6月16日（加茂川中） 曇り空に時折、晴れ間と雨…。肌寒さを感じる大会
でしたが、ほぼ全員が自己記録を更新しました。
男子200mバタフライで2位入賞。今大会で府大会
に男子3名、女子1名と男子4×100mメドレーリ
レー、男子4×100mフリーリレーの出場が決まり
ました。

その他

- ◆剣道：＜団体戦＞4月27日（桃山中） 男子のみの出場でしたが、残念なことに1回
戦で京都御池中に敗れました。
＜個人戦＞4月29日（深草中）
男子は4名出場し、3名が1回戦を突破しましたが、2回戦では残
念ながらすべてが敗れました。
女子は1名が出場で、初戦（1回戦）敗退となってしまいました。
- ◆硬式テニス：＜個人戦＞4月21・22日（同志社中・京都国際中に会場が分かれました）
男子3名が出場し、シングルスでは1名のみが1回戦を突破し
ました。残念ながら2回戦では負けました。
3名のうちの2名がペアとなって出場したダブルスの試合では、
1・2回戦を突破しましたが、3回戦で敗退しました。

◆3年生 初めての「修学旅行 沖縄編」

5月14日（火）から16日（木）にかけて、2泊3日の修学旅行が実施されました。前日13日の学年集会（結団式）では、修学旅行のスローガン「出逢えば兄弟（イチャバ チョー）～沖縄に平和と友情を咲かせよう～」をみんなで確認し、楽しい修学旅行を誓いました。また、沖縄らしい雰囲気絵の披露（ひろう）もあり、その素晴らしい出来映えに、皆からは感嘆の拍手が起こりました。



今年の修学旅行は、これまでとは行き先を変え、上京中では初めてとなる“沖縄”に行くことになりました。当日の朝は、6時10分に学校に集合。出発式の後、バスで伊丹空港に向かい、9時05分発の飛行機で沖縄へと出発しました。飛行機が離陸するときの強い加速やフワッと浮き上がる感覚は何とも言えず、思わず、大歓声と拍手が機内に響き渡りました。

飛行機は11時15分に那覇空港に到着し、3年生の一行は沖縄の地に降り立ちました。沖縄に降り立って最初に感じたのは“蒸し暑い”ということでした。ちょうど修学旅行中に沖縄は梅雨入りとなり、その影響もあったのでしょうか、じめっとして汗が噴き出してくるような不快な暑さでした。幸い、梅雨入りしたとはいえ天候には予想以上に恵まれた修学旅行となりました。

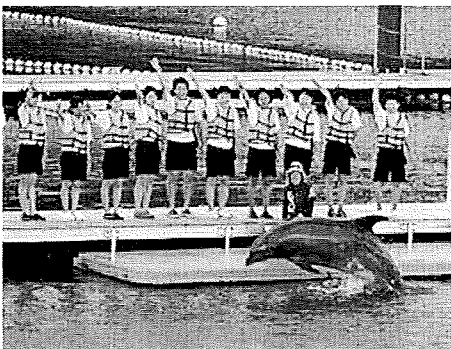
那覇空港前からバスに分乗し、まずは「ひめゆりの塔」を目指しました。到着後、ひめゆりの塔（慰霊碑）の前で平和セレモニーを行いました。生徒の代表が平和へのメッセージを述べ、折り鶴を献納し、黙祷を捧げました。皆で平和の尊さをかみしめるとともに、二度と過ちを繰り返さないことを誓いました。その後、隣接するひめゆり平和祈念資料館に入り、沖縄戦がどのようなものであったのかや、ひめゆり学徒隊（女学生）たちが沖縄戦で体験したことを知り、亡くなった女学生たち227人の遺影一つ一つを見ていく中で、戦争の悲惨さや命の尊さについても学びました。

また、次に訪れた「道の駅かでな」では、米軍“嘉手納基地”が一望でき、当日は戦闘機やオスプレイの飛行も目にしました。基地のすぐ近くには民家もあり、今、沖縄の人たちが抱える基地問題についてを感じる機会となりました。

修学旅行の第1の目的でもあった“平和学習”を終え、本日の宿泊地となる本部地区へと移動。第2の目的となる“民泊体験”となります。到着後に、まずは本部町立体育館にて入町式を行い、お世話になる民家の方との対面をしました。ホストファミリーの方とあいさつを交わし、それぞれの家に分かれて行きました。本部町や今帰仁村での民泊体験のスタートです。それぞれ、どのような夜を過ごしたのでしょうか…。でも本当に楽しかったようです。

2日目朝。退町式のためにそれぞれの家から、午後からの活動場所であり、本日の宿泊地でもあるホテル「マリンピアザ オキナワ」に再集合。退町式後に、民家の皆さんと一緒に記念の全体写真を撮りました。たった一晩でしたが、お世話になったホストファミリーの方々との別れは辛く、あちこちで手を振り、握手あり、涙ありの離村式となりました。もう一泊したいとの声もたくさん聞かれ、3年生の皆さんにとって、何物にも代え難い思い出となったことと思います。

民家さんとお別れの後、ホテルで沖縄料理“タコライス”を食べ、第3の目的でもある、午後



からの活動“マリン体験”に備えました。水着に着替え、ホテルのすぐ裏手の海に面した「もとぶ元気村」にて、①バナナボート、②カヌー（またはヨット）、③イルカガイドツアーの3つを順番に体験しました。梅雨入りとは思えない晴天の下での活動に、顔や手足が日焼けで真っ赤になりながらも、笑顔でとても楽しそうに海の上での活動を満喫していました。疲れを知らない若者たちは、体験の合間の待ち時間にも、さらに卓球、バドミントンやブランコに乗るなど、本当に元気でした。けがや体調不良等でマリン体験が出来なかった人たちも、ジェルキャンドル作りや陶芸シーサー、紅型（びんがた）（※沖縄を代表する伝統的な染色技法の一つ。「紅」は色全般を指し、「型」は様々な模様を指していると言われている）の文化体験に取り組み、それぞれが世界に一つの素敵な作品を熱心に完成させました。



すべての活動が終了し、ホテルに戻って疲れた体をお風呂で少し癒（い）し、夕食後には同じ会場で、第4の目的の“レクレーション”を行いました。この日のためにレク係がその内容を企画し、当日の運営も担いました。「紙テープびよんびよんリレー」、「誰が一番くわしい!? 先生クイズ」、「何個あたるかゲーム（沖縄に関することをどれだけ知っているか）」など、全員が参加してのクラス対抗戦。とても盛り上がり、このゲームだけで終了予定時刻目前という状況でした。それでも、さらにそのあとに長編劇も用意され、この日のために時間を割いて練習を積んできたようすが感じられ、こちらも大いに笑い、楽しませてもらいました。最後は“歌の力

で団結しよう！”と事前に練習もしてきた「島人ぬ宝（しまんちゅぬたから）」（修学旅行のテーマソング）を全員で輪になって歌い、レクレーションも無事終わることができました。学級・学年の団結や絆を深めるととても良い時間になり、3年生の皆さんが持っている底力と温かさを感じるひと時でもありました。

レクレーションの余韻を引きずり、寝るまでに少し時間のかかったグループもありましたが、マリン体験の疲れもあってか、大半はやがて深い眠りへと就いたようです。

3日目最終日、曇り空の中、午前8時30分にはホテルを出発し、ホテルからすぐの第5の目的地「美ら海水族館」に向かいました。水族館入口前でクラスごとに記念写真を撮り、その後入館しました。水族館にはサンゴ礁のある浅い海に生息するヒトデやナマコ、さらには日本最大級のジンバイザメやナンヨウマンタをはじめ、熱帯に棲む魚たちをたくさん見ることができ、とくにジンバイザメが直立してえさを食べる貴重な瞬間に遭遇（そうくう）できるなど、驚きや感動のある時間を過ごせました。ショップで足を止め、おみやげを買う生徒の姿もたくさん見られました。

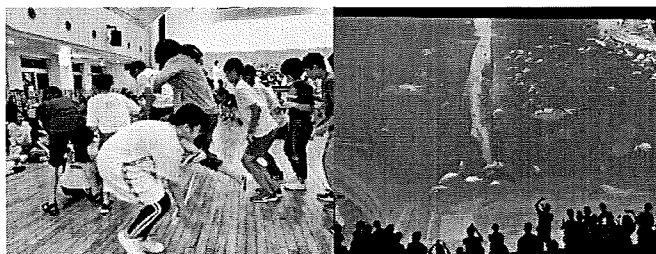
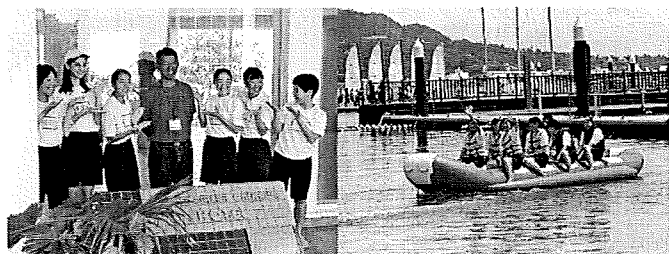
水族館を出るところには一時激しい雨も降りましたが、大きな影響もなく、予定時刻より少し早く美ら海水族館を後にし、修学旅行最後の目的地となる「国際通り」へと出発しました。

ほぼ定刻通りにバスは国際通りに到着し、小雨の降る中での班別行動となりました。ここでは男女揃ってグループごとに買い物（おみやげ探し）をしたり、昼食に沖縄料理を味わったり、ジュースを飲みながら話を弾ませながら、沖縄での最後の時間を楽しみました。

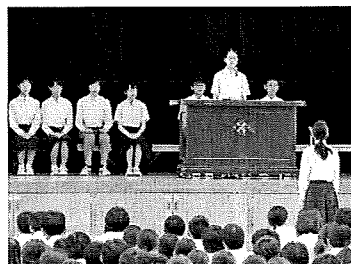
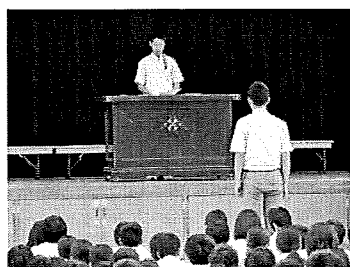
この最後に集合時間に遅れ、指導しなければならない場面がわずかりましたが、実行委員が考えた修学旅行でもっとも大切な持ち物「ルールとマナー」をきちんと守り、実践してくれた3日間だったと、3年生の行動に改めて感心しています。

この修学旅行では、一緒に過ごした仲間の良さを発見し、沖縄の歴史や文化に触れ、平和について考える機会をもつことができました。また、民泊体験では、人の温かさや繋がることの尊さを知ることでもできたと思います。そして、日頃の学校生活では味わうことのできない有意義なこの3日間の経験を、これからの学校生活に大いに活かしてほしいと思います。3年生の皆さん、本当にお疲れさまでした。

最後になりましたが、今回の修学旅行に際し、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。



◆「生徒総会」開催 スローガンは“SPARK ～弾けろ！上京Smile～”



修学旅行や中間テストの関係で時期が少し遅くなりましたが、5月30日（木）に生徒総会を開催しました。

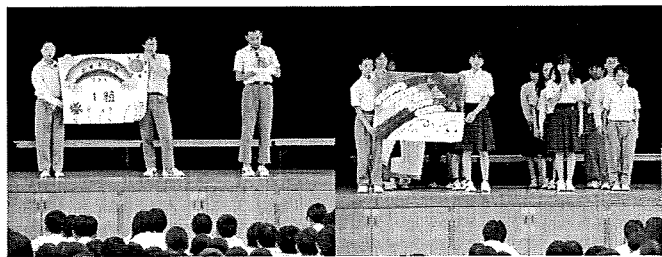
今年度の生徒会スローガンは、「SPARK ～弾けろ！上京Smile～」です。このスローガンに入っている“SPARK”という言葉には「弾（はじ）ける」という意味があり、「上京中学校が笑顔弾ける明るい学校になってほしい」という願いがこのスローガンには込められているそうです。皆が笑顔で過ごせるよう、互いを思いやることができる上京中学校を創り上げていけるよう、互いに協力していきましょう。

スローガンの説明後は、評議会・各専門委員会の活動案、生徒会予算の決算報告・予算案の説明があり、一括して審議・採決が行われました。

そして次に、各クラスから「学校生活をよりよくするための要求」があり、生徒会本部役員・中央委員会からは丁寧な回答がなされました。また、各クラスからは学級目標の発表もあり

ました。

令和元年度の生徒会の活動が本格的に始まりました。総会で決めたことを実現するために、皆で力を合わせて取り組んでほしいと思います。

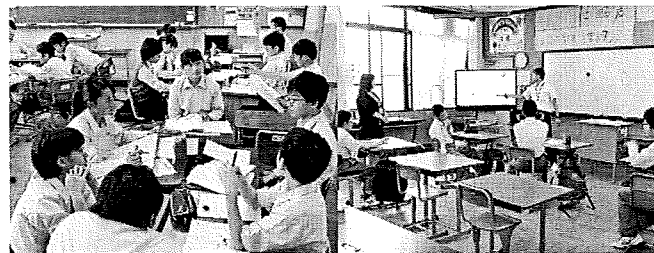
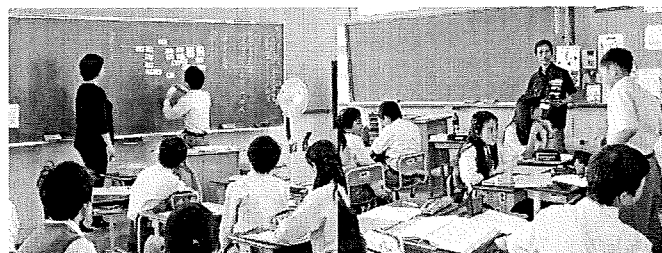


◆「休日参観」実施 天候に恵まれ多くの参観者来校

6月1日(土)、天候にも恵まれ400名余りの保護者・地域の皆様にご参加いただき、休日参観を実施することができました。この日は1限から5限までのすべての授業を公開し、その後、部活動保護者会を持ちました。また5限には、全学年の各学級で道徳の授業を行い、生徒たちの活動の様子を見ていただきました。この道徳は、今年度より中学校も教科化となり、教科書を使つての授業となっています。さらに、今年度も昨年度に引き続き、各教科や道徳・学活などの授業で、話し合い活動が活発に行えるよう工夫をしながら学習に取り組んでいます。今回はその一端をご覧いただいたことになります。

保護者の皆様には、早朝より参観にお越しいただきありがとうございました。至らぬ点はあったかと思いますが、今後とも本校の様々な取組にご参加いただきますよう、よろしくお願いします。

また、PTA役員(運営委員を含む)の皆様には、参観当日の受付や教育後援会のブースでお仕事をいただき、大変お世話になりました。お忙しい中、本当にありがとうございました。とても助かりました。



【お礼とお願い】春季大会の応援に始まり、保護者・地域の皆様には、あいさつ運動や美化活動、祭礼パトロール、PTA総会、休日参観と、たくさんの取組にご参加いただき、大変お世話になりました。春季大会では、陸上競技部の男子個人で優勝や2位と活躍したり、男子卓球部がベスト8に入るなど朗報もありました。残念ながら、すべての部が上位に繋がるという結果にはなりませんでしたが、秋季大会から比べると随分成長し、冬場に練習を積み重ねた成果は、随所に見られました。春季での課題を確認し、その課題を克服するために、「できるまで繰り返す」といった練習を積み重ね、自信をもって次の夏季大会に臨めるよう、日々の練習に励んでください。大会に臨むまでの過程が何より大切です。とくに3年生は悔いを残さないように、残りの期間を大切に取り組みましょう。

“努力なきところに成果なし” & “継続は力なり!”

なお、期末テスト(6月26~28日)まであと8日です。余裕をもってテストに臨めるよう、計画を立てて準備をしておきましょう。中間テストの見直し(どこが間違っただのか、なぜ間違っただのかなどの確認)がまだできていない人は、今度の定期テストに必要であれば、時間を見つけてそれもやっておくことが大切です。ご家庭でもお声かけをお願いします。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもと共に育む京都市民憲章』を実践しましょう!

